

平成 26 年度 貸 借 対 照 表

e-Net 少額短期保険株式会社
平成 27 年 3 月 31 日 現在 単位：千円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
【流動資産】	【 1,067,091 】	【流動負債】	【 863,144 】
現金及び預金	351,482	支払備金	8,235
貯蔵品	4,857	責任準備金	159,982
未収保険料	258,028	未払金	11,490
未収金	160	代理店借	136,943
代理店貸	6,884	再保険借	472,030
再保険貸	414,919	仮受金	71,847
前払費用	6,300	未払法人税等	2,439
仮払金	24,417	未払事業税等	179
未収収益	43		
【固定資産】	【 97,249 】		
(有形固定資産)	(7,908)	負債の部合計	863,144
営業用不動産	4,053	純資産の部	
リース資産	1,141	【株主資本】	【 302,286 】
その他の有形固定資産	18,510	(資本金)	(207,000)
減価償却累計額	-15,795	資本金	207,000
(無形固定資産)	(45,889)	(資本剰余金)	(177,000)
電話加入権	16	資本準備金	177,000
ソフトウェア	45,873	(利益剰余金)	(-81,714)
(その他資産)	(43,452)	繰越利益剰余金	-81,714
保険積立金	1,168		
差入保証金	9,435		
長期前払費用	14,224		
敷金	626		
供託金	18,000		
【繰延資産】	【 1,091 】	純資産の部合計	302,286
繰延資産	1,091	負債及び純資産の部合計	1,165,431
資産の部合計	1,165,431		

平成 26 年度 損 益 計 算 書

科 目	金 額 (単位：千円)
【 経 常 収 益 】	
収入保険料	1,512,800
再保険金収入	189,150
再保険手数料収入	960,991
再保険返戻金収入	80,067
利息配当金収入	82
支払備金戻入	1,888
雑 収 入	223
	2,745,200
【 経 常 費 用 】	
支払保険金	217,350
損害調査費	2,434
解約返戻金	89,890
再 保 險 料	1,362,090
責任準備金繰入	3,083
異常危険準備金繰入	4,227
合 計	(1,679,072)
保 險 総 利 益	(1,066,128)
【 営業費及び一般管理費 】	1,009,206
営 業 利 益	(56,921)
経 常 利 益	(56,921)
税引前当期純利益	(56,921)
法人税及び住民税等	5,283
当 期 純 利 益	(51,639)

個 別 注 記 表

自 平成 26 年 4 月 1 日

至 平成 27 年 3 月 31 日

I. 重要な会計方針に係る事項

1. 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法 最終仕入原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

不動産及び動産 定率法

無形固定資産 定額法

3. 当期末における支払備金及び責任準備金の内訳は次のとおりです。

[支払備金]

普通支払備金（出再支払備金控除前）	48,359,516 円
同上にかかる出再支払備金	41,696,740 円
差引（イ）	6,662,776 円
I B N R 支払備金（出再 I B N R 支払備金控除前）	15,719,992 円
同上に係る出再支払備金	14,147,993 円
差引（ロ）	1,571,999 円
計（イ＋ロ）	8,234,775 円

[責任準備金]

普通責任準備金（出再支払備金控除前）	1,275,913,664 円
同上に係る出再責任準備金	1,144,935,992 円
差引（イ）	130,977,672 円
異常危険準備金（ロ）	29,004,802 円
計（イ＋ロ）	159,982,474 円

4. リース物件の所有権が借主の移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。
5. 消費税等の会計処理は税込方式によっています。
6. 1株当たり純資産額は、2,070.5円であります。

II. 貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額 15,795,271 円

III. 損益計算書に関する注記

1. 収益及び費用の計上基準

①収益の計上基準は、発生主義に基づく実現主義で計上しています。具体的には保険始期ベースで計上しています。

②費用の計上基準は、発生主義で計上しています。

2. 収益及び費用に関する金額

①正味収入保険料は、140,886,920円です。

②正味支払保険金は、30,633,533円です。

③支払備金繰入額（△は支払備金戻入額）の内訳は次のとおりです。差額補充法に

よって積み立てています。

支払備金繰入額（出再支払備金控除前）	△1,448,048 円
同上に係る出再支払備金繰入額	1,054,892 円
差引（イ）	△2,502,940 円
I B N R 支払備金繰入額（出再 I B N R 支払備金控除前）	6,146,851 円
同上に係る出再 I B N R 支払備金繰入額	5,532,166 円
差引（ロ）	614,685 円
計（イ+ロ）	△1,888,255 円

④責任準備金繰入額（△は責任準備金戻入額）の内訳は次のとおりです。差額補充法によって積み立てています。

普通責任準備金繰入額（出再責任準備金控除前）	343,367,555 円
同上に係る出再責任準備金繰入額	340,284,854 円
差引（イ）	3,082,701 円
異常危険準備金繰入額（ロ）	4,226,608 円
計（イ+ロ）	7,309,309 円

3. 利息配当金収入は、主に八十二銀行の定期預金に係る預金利子であります。

4. 1株当りの当期純利益は、**353.69**円であります。

IV. 株主資本等変動計算書に関する注記

当期事業年度の末日における発行済株式の数 14 万 6 千株であります。

V. 関連当事者との取引に関する注記

関連当事者との取引は以下のとおりです。

1. 関連当事者の概要及び当社との関係

①名 称	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
②議決権の所有割合	38.4%

2. 取引により発生した債権債務に係る主な科目別の期末残高

(単位；千円)

科 目	残 高
再保険手数料(収益)	960,991
回収再保険金(収益)	189,150
再保険返戻金(収益)	80,067
再保険料(費用)	1,362,089
出向負担金(費用)	27,150
再保険貸(債権)	414,905
再保険借(債務)	472,030

VI. 会計処理の変更

当期より、安心ダイヤルコールセンター費、商品開発費の勘定科目を新設して表示しています。